

### ●公共交通ネットワークの維持・再編について ●こども動物園建設について ●高潮対策について



鎗光 秀孝 議員

【公共交通ネットワークの維持・再編について】

**鎗光** 高齢者にとっても使いやすい公共交通網の形成は。地域振興部長 地域のニーズに合わせて、乗合タクシー、コミュニティバス等を導入し、様々な交通手段を組み合わせた効率的・効果的な公共交通網形成に取り組んでいる。

**鎗光** 1カ月3,000円程度のバス乗り放題となる乗車券販売は。

**地域振興部長** 現在、バス事業者での販売はない。バス事業者と連携し、利用しやすい運賃制度を検討する。

**鎗光** バス停の屋根やベンチの改修・設置は。

**地域振興部長**

乗継バス停を優先的に、環境改善を進める予定である。



**鎗光** 路線バス補助金は。地域振興部長 平成28年度は約3億2,000万円。補助金削減のために、バス路線の運行水準の見直し、減便・廃止等の効率化及びバス利用促進に取り組んでいる。

**鎗光** 高齢者の移動手段の確保は非常に重要な問題である。効率的、効果的な公共交通網の形成をお願いする。

【こども動物園建設について】  
**鎗光** 子どもたちの情操教育や観光周遊ルートづくりにも必要と思うが。

**市長** 天草の豊かな資源を活用していくことを優先する。移動動物園は、視察研修後に検討する。

【高潮対策について】

**鎗光** 地球温暖化等の影響により海水面が上昇し、高潮による浸水がみられる。海岸地域で生活する人たちの人命、財産を高潮や高波等の災害から守るためにも早急な対策をお願いする。

### 天草市小中学校教職員の働き方について



若山 敬介 議員

**若山** 天草市は、教職員の出勤時間をどのような方法で管理し、その書類を保管しているのか。今後の取り組み事項はあるのか。

**教育部長** 市では、教職員が在籍時間把握表を記録し、集計処理している。各学校において5年間保存している。今年度中に市内全ての小中学校にタイムカード等の管理機器を導入する。

**若山** 教職員の長時間労働が問題視されている。市教委は、どう捉え、問題解決を図っていくのか。

**教育部長** 現在、3名の休職者がいる。特に部活動の指導は、大きな要因となっている。業務等の見直しを図り、PTAや地域の関係団体等への理解を求めていく必要がある。

**若山** 小学校部活動の社会体育移行や中学校部活動についての現状や今後の対策をどう進めるのか。

**教育部長** 小学校は、平成31年度、社会体育移行に向けて検討委員会を開催し、関係団体と連携して進めていく。中学校は、部活動指針を見直し、部活動指導員配置事業

にも取り組みを進める。

**若山** 教職員49人以下の学校を取りまとして、総括安全衛生委員会を設置できないか。

**教育部長** 設置は考えていない。各学校において、衛生推進者を定めて適切な労働環境を確保したい。

**若山** 学校校納金に給食費があるが、負担軽減のため無償化できないか。できなければ対策として何かがあるのか。

**教育部長** 食材の経費は保護者負担なので、無償化は考えていない。学校徴収金の管理業務改善策として、学校給食費の公会計化が挙げられているので、本市も検討を進めていきたい。



### ●中村市政の検証と今後の課題について ●指名入札のあり方について



中村 三千人 議員

**中村** 平成26年4月、中村市長は「市民目線の行財政改革」、「強力な経済対策」、「きめ細やかな生活支援」の3本の柱を掲げられ、天草市の将来像を示して当選され、中村市政がスタートした。

就任早々、本庁舎建設事業や汚泥再生処理施設事業の見直し、起業創業・中小企業支援センターの設立など、新たな取り組みや構想を次々に発表され実践してこられた。

小学校3年生までの医療費無料化を中学校3年生まで引き上げられたこともその1つである。また、2年目には支所機能の充実強化や交通不便地域の実証実験などに取り組みられ、3年目には過去2年間の成果を自ら検証し、市民へ公表されるなど意欲的かつ開かれた市政運営に努められた。

これまでの成果と課題をどうとらえておられるか。  
**市長** 今まで取り組んできた3本柱を重要施策として、社会情勢への対応と施策の検証を行いながら、市政発展のため、様々な取り組み

みを実践してきた。市民の皆様方のご理解をいただきました。ならば、これまでの実績と長年の政治経験を生かし、引き続き市政のかじ取りを担わせていただきたいと思います。市長選への立候補を決意した。

**中村** 指名のあり方については、本渡地域と郡部の地域では一方通行的な指名であるため、来年度から天草独自の指名方法も検討できないか。

**副市長** 入札参加機会の均衡性の向上を図るなど、公平性、競争性、地域性に十分配慮し、適正な入札契約事務を進めていく。

**中村** 世界遺産登録を目指している本市において、観光客増加への取り組みはどう考えているか。

**市長** 観光拠点となる崎津集落ガイダンスセンター職員の増員やガイドの育成、施設の整備など、おもてなしの向上に取り組む。また、バスや天草エアライン等の交通機関とも連携し集客を図っていきたい。旅行形態やニーズの変化に対応しながら、ウェブサイト等での情報の発信も行っていく。

### ●「力強い地域づくり」について ●「地域情報化事業」について



池田 裕之 議員

【力強い地域づくりについて】

**池田** 高齢者人口(65歳以上)及び生産年齢人口(15歳〜64歳)について、平成32年度から本渡地区以外は全て高齢者人口が上回る。地域の為には若者の地元就職が必要だが地元就職が進まない理由は。地元企業の情報が十分に伝わっていないのでは。

**経済部長** 高校生の半数以上は天草に住みたい希望があるが雇用の受け皿が無い。地元企業の情報が伝わっていないのも要因。対策として企業合同説明会など開催し地元就職への対策を講じている。

**池田** アマビズ取り組みは。  
**市長** これまで、791の事業所から4,060件の相談を受け、起案件数87件、新規雇用258人と目標を上回っている。今後は、出張相談を定期的に行いたい。

**池田** 国は「地域未来投資促進法」など施行し、地域就労を支援している。天草市の取り組みは。

**経済部長** 天草を牽引する事業として、様々な事業者をアマビズと連携して支援していきたい。

**池田** まちづくりの基本は、コミュニティビジネスで財源確保と地域の自立を目標としておられるが、高齢者が中心となるこれからの地域は財源確保より支え合う地域づくりが優先となるのでは。  
**地域振興部長** 来年度見直しを予定しているまちづくり計画及び地域振興計画において何が必要か検討していく。

【地域情報化事業について】

**池田** 天草市が整備した光ケーブル回線網は、格差是正事業の一環として認可された事業である。市の光ケーブルを必要な企業等に積極的な貸し出しができないか。

**総合政策部長** 民間利用に関する要綱を改正し、貸し出しは可能。安価な無線方式の整備も検討する。

